



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2020/2021)

国 際 会 長 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジヤ太平洋地域会長 「変化をもたらそう」
西 日 本 区 理 事 「Let's do it now !」
中 部 部 長 「知らせよう！ワイズの奉仕活動を」
名古屋クラブ会長 「元気にやろまい！」

2020 ~ 2021 9 月号 (No884)

9 月例会プログラム

と き:2020年9月8日(火)7:00p.m.~8:30p.m.
と ころ:名古屋YMCA

司 会 川本 龍資君
開会宣言 会 長 平野 実郎君

ワイズソング

聖書朗読・祈禱 川口 恵さん
プログラム

名古屋クラブの会員に聞く

「youは何しているの？」

①河部 薫君 ②戸田真二君 ③平野実郎君
(持ち時間 10分/1人)

ハッピーバースディ

ワイズ理解 川本 龍資君

閉会宣言 会 長 平野 実郎君

※ 今月の例会は食事がありません。

※ Zoomでの出席も可

一生の宝物

遠 山 恵 理

私は、7月26日(日)~7月31日(金)に5泊6日の学童キャンプ1期に参加して参りました。普段YMCAに来ている子どもたちだけでなく、様々な環境の中で生活している子どもたちと、自然豊かなYMCA日和田高原キャンプ場で1週間過ごし、子どもたちと心も体も健やかに過ごすことができました。1期のキャンプは、雨が降る日が多かったのですが、雨の中、水着を着て水のかけ合いをしたり、雨が降ってできた大きな水たまりで、おたまじゃくしやアカハライモリを捕まえたりと、遊びを工夫して全力で楽しむ子どもたちの姿からは、学ぶものが多くありました。また、野外料理やキャンプファイヤー、星空観察などのプログラムでは、お友だちを思いやる姿や自分がお手伝いできることは何かを子どもたち自身で考え、行動する姿が見られました。個性豊かな子どもたちに会うことができ、キャンプでの貴重な経験は、私にとって一生の宝物です。

第 2 例 会

と き:2020年9月15日(火)7:00p.m.~8:00p.m.
と ころ:名古屋YMCA
プログラム:下半期プログラム その他

10月号 原稿担当者

巻頭言 鈴木 学君 第一例会レポート 谷川 修君

会 長 平野実郎 書 記 川本 渡辺
副 会 長 塩田 保 会 計 川口 塩田
プリテン 久保田 鬼頭 平野

8月クラブ出席		B F		8 月 個 人 出 席								日和田学童キャンプ支援 (7/26~7/31・8/2~7) 渡辺 遠山 中部会長会議 (8/22) 平野 渡辺 ○出席 R リモート出席 M メーキャップ
在籍	19名	切手	0pt	第1	第2	第1	第2	第1	第2	第1	第2	
第1例会	0名	8月	現金	0pt	小 尾		鈴木(学)	R	渡 辺		R	
メネット	0名		現金	0pt	川 口		相 馬	R				
ゲスト・ピジター	0名		小計	0pt	川 本	R	遠 山	R				
第2例会	10名		切手	245pt	河 部	R	戸 田	R				
メネット	0名	7~8月累計	現金	0pt	鬼 頭		谷 川	R				
ゲスト	0名		現金	0pt	木 本		中 村					
メーキャップ	0名		合計	245pt	久保田		西 村					
出席率	52.8%				塩 田	R	平 野	R				
					鈴木(貞)		深 谷					

学童キャンプ参加報告

渡 辺 真 悟

今年も名古屋 YMCA 日和田キャンプ場で行われました学童キャンプに 厨房スタッフボランティアとして行ってきました。この学童保育（アフタースクール）の夏のキャンプ版とも言える学童キャンプは名古屋 YMCA オリジナルのプログラムとして今年ではや5年目になります。最近の新型コロナウイルス感染症の流行により開催が懸念されましたが とうとう時こそ「人とつながりを大切にし 規則正しい生活、勉学、食事の習慣を身につけさせ 豊かな自然体験をより多くの児童に提供すべきだ」という趣旨の元 今年も開催されました。

バブル崩壊から失われた20年を経て今や日本の子どもたちの6人に1人が相対的貧困にあると言われていています。さらに新型コロナウイルスの影響は経済格差を拡大し、社会的弱者である子どもたちにより多大な影響を与えることが予測され 経済的に困難な状況にある子どもたちを招待する学童キャンプに更なる意義が加わったように思います。ただ今年度は小学校の夏休みが短くなったり、3密と公共交通機関を避けることなどを考慮して 20名（内全額支援10名、半額支援7名）の5泊6日キャンプを2期（7月26日（日）～31日（金）と8月2日（日）～7日（金））と規模を縮小したうえで 感染対策を徹底して実施されました。

さて今年の学童キャンプの様子ですが まず夏休み短縮の影響で学生リーダーと毎年恒例の台湾からの研修リーダーが居ないことが痛手ですが リーダーOBやグランパスクラブを中心としたシニアボランティアの参加で手が足りないなどの大きな問題なく乗り切りことができました。一番避けなくてはいけないのが感染者の発生ですが そのために我々もボランティア開始1週間前から体調の管理と感染リスクの高い場所へ行



くことの自粛、そして行ってからは毎日の検温やマスクの装着、徹底した手洗いと食器・調理器具の消毒を心掛けました。例年ですと高学年の女子で調理を手伝いたい子がいれば野菜切りなどをしてもらってましたが今年はそれもなし。料理が出来上がる頃になると子供たちが調理場のカウンターに興味深々で寄って来ますが それもマスクしてなければ接近禁止としました。おかげで感染者を出すことなくキャンプを無事終えることができました。

厨房で半日以上立ちっ放しで食事の準備や洗い物をするのは正直この年では堪えましたが 5年目



になりボランティアの仕事にも慣れ体制も良くなってきているように思います。また合い間での小学生の子供たちとの交流は とても楽しいものでした。リピーターも多くこのキャンプに参加できるのは小学生だけですが 将来この子供達が成長してリーダーなどとしてYMCAに舞い戻ってきてくれることを願っています。また募金・資金集めはもっともっと必要でしょう。やっぱりキャンプは「楽しい！ 涼しい！ 懐かしい！」

名古屋YMCA
日和田キャンプ場



学童キャンプ
2020年7月26日-31日

■■■ 第 2 例会レポート ■■■

と き：2019年8月18日(火)午後7時～8時20分
と ころ：オンライン例会 (Zoom)

1. 9月第一例会について

- 1-1. ・開催方法：YMCA本館 + リモート (Zoom) によるハイブリット例会とする。
- ・開催時間：9月8日(火) 19:00~20:30
- ・新型コロナウイルス対策のため、食事の提供は「無し」とする。
- ・「名古屋クラブのメンバーを知ろう」シリーズ第一弾。クラブメンバーによる自己紹介を兼ねた自分を知ってもらうショートスピーチ (1人 10-15分)
- ・9月は、平野会長、河部メン、戸田メンの3名にお願いする。

2. 10月以降の例会について

- 2-1. ・コロナ収束が見込めず例会開催自体も不安定の中、外部卓話講師との調整が困難なため、当面、クラブメンバーによるショートスピーチ例会を継続する。10月のスピーカーは、9月例会にて決定する。
- 2-2. ・12月は恒例のクリスマス例会を予定する。平野会長・西村メン主導で計画。開催第一希望の12月9日(土)は会場確保が困難との情報有り。日時も含め検討を継続する。

3. 名古屋YMCAポジティブネット募金の件

- 3-1. ・7月例会時に決定した、3万円(7~8月食代相当分)を名古屋YMCA宛に送金を完了した旨、会計塩田メンより報告があった。

4. 名古屋クラブブリンテン「888号」の件

- 4-1. ・「758号」発行より10年が経過。2021年1月号が通算「888号」となる。「すえひろがり」を記念するブリンテンとしたい旨、ブリンテン委員より提案があり協議した。西日本区理事他、名古屋クラブにゆかりのあるワイズメンに寄稿を依頼するなどの意見があった。

.....

●●●●● YMCA ニュース ●●●●●

今年度もたくさんの方にご支援いただき、無事、夏のプログラムが終了いたしました。

キャンプは、1期21名・2期20名の子どもたちが参加し、キャンプを通じて貴重な体験をすることができました。また、2学期が始まり、子どもたちの賑やかな声が戻ってきました。

5. 次期中部キャビネットについて

- 5-1. ・渡辺真悟次期中部部長のキャビネット(書記・会計・事務局長)選出の時期を迎えた。
渡辺部長に人選を任せることとし、意向に沿う形で協力体制を敷くことを確認した。

6. 名古屋YMCA 秋の会員プログラムについて

- 6-1. ・コロナの影響で秋以降の会員活動プログラムの中止、縮小の報告があった。
 - 1) 南山バザー：南山幼稚園内のプログラムと位置づけ、規模を縮小して実施予定。例年通りでの形態は中止を決定。
 - 2) YMCA大会：オンライン開催になる可能性が濃厚
 - 3) チャリラン：先日オンラインで実行委員会があり、今のところの実施の方向だが感染の再拡大で参加者や寄付の減少が予想され、オンライン参加やビデオ参加などの道も用意してはどうかとの意見が出ている。

7. その他

- 7-1. ・リモート会議用ソフト(ZOOM)導入の件
現時点では鈴木貞祥さんの会社契約のZOOMに100%頼っていて申し訳ないので、名古屋クラブ用のZOOMを契約することを考える。
使用実績のあるグランパス荒川恭次さんに聞いて、渡辺が再度提案することとする。
- 7-2. ・西日本区臨時代議員会について
西日本区より臨時代議員会向け議題2件を協議。協議理由が今ひとつわかりにくいので、会長が再確認し、代議員である会長に一任とする事とした。

(川本龍資)

10月25日(日)に予定されていた南山バザーにつきましては、中止となりました。南山幼稚園の園行事「幼稚園バザー」として短時間で開催予定です。

YMCA 9月の予定

9月26日(土) YMCA大会



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

今月の聖句

偽善者よ、このように空や地の模様を見分けることは知っているのに、どうして今の時を見分けることを知らないのか。

(ルカによる福音書 12章56節)

西村 清

雲が西に出ると「にわか雨」になり、南風が吹いているのを見ると「暑くなる」。これは聖書の書かれた地域で、そのように天候を予測したというのです。でも「今の時」を見分けられないと書かれています。

この言葉は現在の状況にも当てはまるのではないのでしょうか。8月15日、政府主催の全国戦没者追悼式で、安倍総理の式辞から「歴史」という言葉が消えた、マスコミは一斉に報道しました。かつて歴代の首相にならば、アジア諸国への加害を取り上げ、「深い反省」と「哀悼の意」を表明しました。また首相は5年前、戦後70年談話にあたり「政治は歴史から未来への知恵を学ばなければなりません」と語っているのです。にもかかわらず、今年の式辞から「歴史」が消えたのです。

他方、昨年12月、アフガンでペシャワル会の中村哲さ

んが銃撃され死亡しました。彼は九州大学の学Yのメンバーで、仲間と哲学や聖書に触れて、人間のこころの問題、精神に興味をもつようになり、「日本キリスト教海外医療協力会 (IOCS)」からペシャワル赴任を打診され、即、引き受けました。この IOCS は第二次大戦中、日本軍がアジア諸国で犯した過ちを反省し、侵略を受けた国々の人々に対して贖罪の意味から医師を派遣して、少しでもその償いを果たしたいという思いから結成されました。その一人はアジア保健研修所 (AHI) 創立者の川原啓美先生であり、また岩村昇先生で、鳥取大学医学部助教授からネパールに20年間にわたり、結核撲滅に尽力されたことはよく知られています。

「今の時を見分けられなくなっている日本の為政者が「歴史を直視し」、「歴史に謙虚に向き合う」(かつての首相の言葉)とは真逆の、「アジア近隣諸国への加害を与えた過去の過ちを忘れ、そういう歴史はなかったことにする」というような姿勢であるかに見えます。

.....

ハイバースディ

メン

9月 5日 久保田啓君

20日 遠山恵理さん

会計より 会費納入 のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。特別メネット会員は年額24,000円です)できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)
ゆうちょ銀行 記号12120 番号82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ

ブリテン委員より お願い

各号に例会以外の活動報告を掲載しておりますが、全て当委員では把握できておりません。ワイズやYMCA関係の行事に参加された方はその旨ブリテン委員にお知らせください。宜しくお願いします。